

令和4年度  
小・中学校教育課程編成の手引  
【総則編】

---

1 「令和の日本型学校教育」の姿

---

北海道教育委員会

# 1 「令和の日本型学校教育」の姿

## 1 急激に変化する時代の中で育むべき資質・能力

社会背景

社会の在り方が劇的に変わる  
**Society5.0時代** の到来

先行き不透明な  
予測困難な時代

社会全体の  
**DX加速の必要性**



新学習指導要領  
の着実な実施



子どもたちに育む  
べき資質・能力

一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようになること

### 【参考資料】

「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子どもたちの可  
能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）  
〔令和3年1月26日 中央教育審議会〕



学習指導要領の趣旨の実現に向けた個別最適な学びと協働  
的な学びの一体的な充実に関する参考資料  
〔令和3年3月版 文部科学省初等中等教育局教育課程課〕



# 1 「令和の日本型学校教育」の姿

## 2 日本型学校教育の成り立ちと成果、直面する課題と新たな動きについて

### 知・徳・体を一体で育む「日本型学校教育」



### 再認識された学校の役割

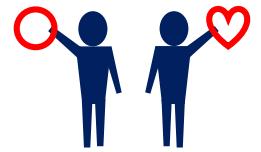
学習機会と学力の保障



全人的な発達・成長の保障



身体的・精神的な健康の保障



### 成果

国際的にトップクラスの学力

学力の地域差の縮小

規範意識・道徳心の高さ

### 今日の学校教育が直面している課題

子どもたちの多様化



生徒の学習意欲の低下



教師の長時間勤務



情報化への対応の遅れ



少子化・人口減少の影響



感染症への対応



# 1 「令和の日本型学校教育」の姿

## 2 日本型学校教育の成り立ちと成果、直面する課題と新たな動きについて

### 学校における働き方改革の推進

- ・勤務時間管理の徹底
- ・業務の明確化・適正化
- ・教職員定数の改善充実
- ・専門スタッフや外部人材の配置拡充など

→ 真に必要な教育活動の実施

### 新学習指導要領の全面実施

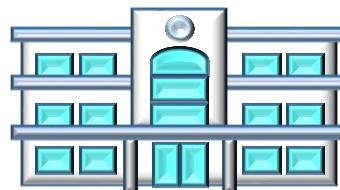
- ・社会に開かれた教育課程
- ・カリキュラム・マネジメント
- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

資質・能力の育成

### G I G Aスクール構想

- ・高速大容量のネットワーク環境の整備
- ・1人1台端末環境の整備
- \*家庭への持ち帰りを含めて活用できる環境の整備

教育の質の向上



「正解主義」や「同調圧力」への偏りからの脱却

一人一人の子どもを主語にする学校教育の実現

従来の「日本型学校教育」のよさを受け継ぎ、さらに発展させる

新しい時代の学校教育（令和の日本型学校教育）の実現

# 1 「令和の日本型学校教育」の姿

## 3 2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿

個別最適な学びと協働的な学びの実現

全ての子どもたちの可能性を引き出す



- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」が一体的に充実されている
- 各学校段階において、それぞれ目指す学びの姿が実現されている

個別最適な学び

協働的な学び

主体的・対話的で深い学び

ICTの活用



- 環境の変化を前向きに受け止め、教職生涯を通じて学び続けている
- 子ども一人一人の学びを最大限に引き出す教師としての役割を果たしている
- 子どもの主体的な学びを支援する伴走者としての能力も備えている

教師の資質・能力の向上

学校における働き方改革

家庭や地域社会との連携



- ICT環境の整備により、指導・支援の充実、校務の効率化等がなされている
- 新しい時代の学びを支える学校教育の環境が整備されている
- 人口減少地域においても魅力的な教育環境が実現されている

ICT環境の整備

学校施設の整備

少人数指導によるきめ細かな指導体制

# 1 「令和の日本型学校教育」の姿

## 4 「令和の日本型学校教育」の構築に向けた今後の方向性

